

学校だより

第 37号

R3 9. 8

輝け 庭塚っ子

～ 自ら学び 心豊かに たくましく 生き抜く子ども ～ 発行人：校長 松田倫明

福島市立庭塚小学校

niwatsuka-e@fukushima-city.ed.jp

4年生の環境教育でゲストティーチャーが授業！

7(火)は4年生を対象に福島市上野寺第一町内会長で天戸川の清流を守る会副会長の児玉正敏様を講師に、そして吾妻支所の佐藤佑樹様を授業アシスタントにお招きして、環境教育の授業「天戸川はどうして守らなければならないのか」を行いました。

講師の児玉先生からは天戸川の現在の悩みとして①原発事故以来川遊びが自由にできなくなったこと②河川敷に沿ってクマの出没が増えていること③不法投棄や灌木の繁茂により川周辺が荒廃していることを教えていただきました。また、清流を守る会の活動として、ごみの撤去や河川敷や堤防の草刈り、ヤマメの放流、親水公園を中心に桜の苗木の植栽や管理などをされていることを学びました。



〈親水公園のコンクリートベンチのお話〉



〈1学期の水生生物調査活動の振り返り〉



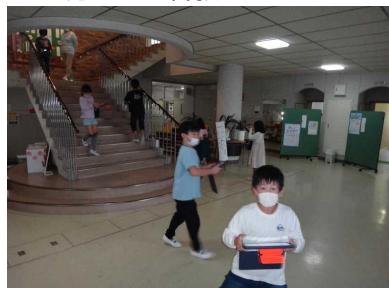
〈みんなで収集したごみ〉

親水公園のコンクリートベンチに描かれた絵は平成27年の6年生（庭坂、庭塚、水保の3小学校）の作品だったというお話や児玉先生が小学生だったころの（今ではできなくなってしまった）当時の川遊び（例：川泳ぎや魚とり、水切りなど）の楽しいお話を聞きすることができました。

今回の授業を通して、子ども達は「美しい天戸川を美しい姿で保っていくこと」を目指して日々活動している天戸川の清流を守る会のみなさまに尊敬と感謝の気持ちを大きく膨らませていました。

タブレットやデジタル教科書を導入した授業を展開中です

9月に入り各教室でタブレットを使って学習する子ども達の姿が多くみられるようになりましたのでご紹介します。



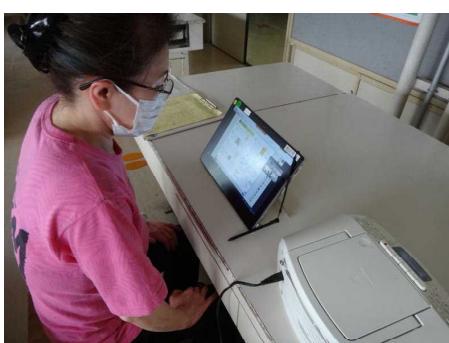
〈タブレットを使って校舎内を撮影取材（3年生）〉



〈タブレットで筆算の練習（わかば2）〉



〈電子黒板で円の面積の学習（わかば1）〉



明日に向けてのお願い

明日はオンライン授業日です。各学年で子ども達には事前指導を行ってきましたが、保護者の皆様にも接続までの一連の操作をお知らせしたく、本日「明日のオンライン授業について」を配付しましたのでご覧ください。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

〈オンライン授業に向けて模擬授業（けやきの子ども達は学級で、担任の先生は家庭科室で算数の学習）〉